

🍒🍒チェリーの会だより🍒🍒

2010年 . No. 4

発行者 公立那賀病院内 乳がん患者会「チェリーの会」

チェリーの会 はなやかに新年会

今回のチェリーの会は、いつもと少し趣向を変えて行われました。

1月24日(日) マリーナシティのロイヤルパインズホテルで新年会を兼ねて開催したところ、26名の方々が来てくれました。みなさま、いつもにもましておしゃれにドレスアップされていました。今回の会のために、わざわざ「香川県がん患者おしゃべり会」の蓮水浩美さんも駆けつけてくれました。



最初、谷野先生から昨年12月に行われたアメリカのサンアントニオで開かれたシンポジウムのお話でした。先生は、1993年に初めてこの学会に参加してから、1998年からは毎年渡米されているそうです。開催当初は、出席者は200人程度だったのが、今年は1万人を超えるほどの大きなシンポジウムになっており、アメリカ本土、ヨーロッパだけでなく、日本、中国、韓国、アジアの国々からも参加されているそうです。先生は、医師が最新の情報を収集し、現在の世界の医療はどういう動きをしているのか把握することは重要との想いで、毎年参加されているとのことでした。



シンポジウムで発表された「乳がん術後ホルモン治療の臨床」を事例にあげられ、副作用や再発率などを踏まえ、何を利点と考えるのかは患者自身でもあるという話が印象的でした。



しっかりお勉強した後は、田中卓二さんのトーク&コンサート(^^)
田中さんは、紀ノ川市理事・農林商工部長という肩書きを持ってらっしゃいます。紀ノ川ピンクリボンキャンペーンの「紀の川のほとりで」を作詞、作曲されました。美しい和歌山の自然をモチーフに、やさしい人柄があふれた歌を聞かせていただきました。

そして、お楽しみのディナー!(^^)!
見た目にもきれいで とってもヘルシーなお食事でした。



最後に、「寅年にトライしたいこと」を書きました。谷野先生は、
「一週間に一度は、運動をする。」だそうです。がんばって!!!



パリに行きたい、温泉に行きたいな、トムワトソンゴルフクラブで
プレー、ブログに挑戦、仕事でステップアップ、旅行、趣味・・・
おいしいトライ、かっこいいトライ、うれしいトライがたくさん。み
んなみんなとても素敵です。

一年に一度は、ちょっとセレブな気分を味わうのもいいものです。
来年も素敵な新年会にしたいですね。



参加のみなさんの感想から

歌もあり、笑いもあり、楽しかったです！ 大変楽しかったです。これからも参加します。
講演会にお食事付きというところが良かった。
治療が終わり、病気の事を忘れていた部分があったので良い機会でした。田中先生の歌はとても良かったです。
谷野先生の最新治療情報に、生演奏、おいしいお料理、楽しいゲーム、免疫力アップしました。
いつもと気分がかわり、コンサート、ディナー、先生のスピーチなどとても楽しかったです。
小さなことに心を動かす事がダサイとか恥ずかしいと言われる時代に大切な心があると思います。
人の生きざまを聞きたいので、体験談や達人のお話を講演会や勉強会で聞いてみたい。

今、不安に思っている事や質問

医師とのコミュニケーション、病気でなくても生活は不安、副作用の
程度と今後の変化・・・

再発

転移した病気に対して、精神的に向かう不安や孤独感、対処法。

診察と診察の間に痛いところがあったりすると、とても気になります。

不安を持たなさ過ぎて、体を壊しやすいところ。

